



広報
西東京

No.306
平成25年(2013)
5/15

やさしさとふれあいの西東京に暮らし まちを楽しむ 西東京

市役所代表番号 **042-464-1311**
発行／西東京市
編集／企画部秘書広報課 〒188-8666 東京都西東京市南町5-6-13
配布／シルバー人材センター **042-425-6611**

詳しくはWebで [西東京市Web](#) 検索
HPアドレス <http://www.city.nishitokyo.lg.jp/>
携帯電話 <http://www.city.nishitokyo.lg.jp/mobile/>



主な内容

- 児童育成手当・児童育成手当(障害)の新規申請を… 2
- 環境美化キャンペーン… 3
- 防災ガイド～日ごろの備え～⑧… 5
- 風しん・麻しん風しん混合予防接種の補助… 7
- ひまわりプロジェクトDE OIL 2013… 10

知って! 感じて! 楽しんで! 西東京市の農



農業・農地は、安全で安心な農産物を供給するだけではなく、景観や防災機能を提供するなど、さまざまな役割を持っています。

市では、農業者と市民の皆さんのが「顔の見える関係」をつくり、都市の農業・農地が持つ多面的な機能を發揮させることや、農地の保全を図っていくことを目的に、「都市と農業が共生するまちづくり事業」を進めています。

◆産業振興課保 (042-438-4044)

樹木プレート・案内看板の設置

「都内でも有数の苗木の産地」を広くPRするために、樹木プレートと案内看板を設置しました。

「花摘みの丘」

四季折々の草花を楽しみながら、小高い丘の上で農に触れ合うことができます。

知って!

楽しんで!

農のアカデミー体験実習農園

農業者の方の話から市内の農業について知り、実際に種まきや収穫などを体験します。

緑のアカデミー・樹木アレンジメント教室

100%市内産の苗木を使って、植木業者の方の指導により「緑」の魅力を提供します。

感じて!

農のアカデミー・子どもたちの農業体験

実際に自分たちで育てる農産物をとおして、農業と毎日の生活とのかかわりを感じる機会を提供します。

農のアトリエ「蔵の里」

農業に関するいろいろなことを学習する機会を提供します。

平成25年度予定事業

①「めぐみちゃん*メニュー」事業

飲食店などの連携により、市内産農産物を活用した新たなメニューづくりに取り組みます。

②(仮称)農業普及啓発プロジェクト

見る、聞く、体験することを通じて、広く市内農業の魅力を知っていただくための取り組みを行います。

③「緑のアカデミー」事業(継続)

市内産の苗木をアレンジメントし、市民の皆さんと緑に触れ合うイベントなどを実施します。

④「農のアカデミー体験実習農園」運営事業(継続)

市内に整備した畠で、体験だけでなく、広く農業を知る機会を提供する事業を実施します。

⑤「花摘みの丘」「農のアトリエ・蔵の里」活用事業

本事業により整備された施設を活用し、市内農業の魅力の情報発信を行います。

※「めぐみちゃん」は、
西東京市の農産物
キャラクターです。



めぐみちゃん

「農業わくわく散策会」の参加者を募集します!

農業をもっと身近に

はなバスに乗って、農業の魅力にふれる場所を回ってみませんか?

時 6月15日(土)午前8時40分～正午

□集合場所 保谷駅北口ロータリー

(午前9時10分発) ※雨天中止

場 ①花摘みの丘(北町5-8-25)

②農のアカデミー(北町4-8)

内 ①農あるフォト・スクール

プロの写真家の方を招いて「花」をテーマにした撮影方法の指導を受けます。撮影した写真は、市HPで掲載します。

②初夏の収穫体験

市内産の農作物の話を聞き、実際に収穫を体験します。

対・定 市内在住の小学生以上の方(小学生は保護者同伴)・16人

持 帽子・飲み物・タオル・汚れてもよい服装・カメラ(デジタルカメラ推奨)・はなバス運賃(実費300円)

申往復はがきに、事業名・住所・参加者氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、5月31日(金)(必着)までに、〒202-8555市役所産業振興課へ(申込多数の場合は抽選)。

※はがき1枚で2人まで申し込み可。

※代表者については「代表者」と明記。

※返信はがきにも住所・氏名を記入。

◆産業振興課保 (042-438-4044)